

居宅生活専門部会活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和 7 年 2 月）以降の開催状況

令和 6 年度 第 5 回 令和 7 年 2 月 7 日（金） サンウェル沼津ミーティングブース
 令和 7 年度 第 1 回 令和 7 年 6 月 20 日（金） サンウェル沼津ミーティングブース
 令和 7 年度 第 2 回 令和 7 年 8 月 20 日（水） サンウェル沼津ミーティングブース
 令和 7 年度 第 3 回 令和 7 年 10 月 予定

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を 2 点以内に絞り込んでください）

(1) 居宅介護事業所の課題抽出

内容：利用者からのハラスメントに関する意見交換

検討結果・課題等：

ハラスメントの実態から、各事業所での対応について意見交換を行う。

職員が安心して働くことが出来るよう事業所のハラスメント対策について意見交換を行った。ハラスメントが疑われる際は、事業所での課題整理を行い、場合により市の障がい福祉課に報告し、関係機関とケース会議を行うといった流れを確認した。フローチャートの作成を行った。

(2) 居宅介護事業所の課題抽出

内容：訪問看護事業所との連携について

検討結果・課題等：

訪問看護事業所と居宅介護事業所は、利用者宅で支援を行っている。利用者の急な体調変化の時の対応時など利用者や家族が安心して生活できる環境を整えることが必要である。

今年度は、訪問看護事業所と連携し、互いの仕組みや出来る事、出来ないことを知ることから始め、現状や、問題点を確認し、連携を実現するための協議を行う。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

・同行援護支援者研修

サービス利用の希望があるが対応可能な支援者不足から、供給が追いついていない現状があることから、県に田方圏域での研修開催を依頼するため、ニーズの整理を行う。沼津市からも 10 事業所 17 名から 21 名の希望があった。

・市内居宅介護事業所の障がいサービス新規受け入れ情報の共有に向けて

新規利用者が利用を行う際の各事業所新規受け入れの有無を、専門部会の出欠の報告の際に、アンケートに記入してもらい、事務局で集計を行う。支援係、相談支援事業所、各事業所と情報を共有する。

3 その他

- ・安心した在宅生活を送る為には他事業所との連携は必要ではないでしょうか
65 歳の壁問題でのスムーズな流れにも関連があるかとも感じました。
Zoom などを利用したカンファレンスも良いと思います。
- ・今もヘルパー不足の問題は続いております。特に在宅のヘルパーは一人での対応なので

不安が大きいとの意見が多いです。私達も求人などでは不安を取り除けるようにお伝えはしていますが・・・難しいと感じています。